Takaku News Letter
たくましい子 かんがえる子 やさしくできる子
Takaku E.S.

高久小学校だより

No.12 2019.3.22

平成三十年度 修了

本日の修了式・卒業証書授与式をもって、今年度の全課程を修了いたしました。今年度は、４月の「特設陸上競技部」設立に始まり、算数の授業における「CLEAR学習」の実践、「リーディングスキルテスト」「科学検定」「長なわチャレンジ」など、新たな取組を行ってまいりました。その度に感じていたのは、**子供たちの積極的で一生懸命に頑張る姿と、多忙化を「やりがい」に変える教職員の真摯な姿勢**でした。そして、振り返れば、**そこにはいつも保護者の皆様、地域の皆様の、多岐に渡るご支援・ご協力**がありました。

本校の教育方針をご理解いただき、教育活動の充実に向け**多大なるご支援**を賜りましたことに、**心より感謝**申し上げます。

次年度も、これからの社会を見据え「今求められている力」を子供たちに育んでいくため、更なる工夫改善を図ってまいりますので、変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。



高久小学校 最高記録掲示板　2019.2.22 設置

陸上競技

種目	男子 氏名	記録	年度・大会	女子 氏名	記録	年度・大会
50m	鈴木 康平	7秒07	平成30年度 スポーツテスト	鈴木 桜彩	7秒10	平成30年度 スポーツテスト
100m	高木 海俊	14秒93	平成29年度 自転カップ	池田 桜優	14秒77	平成29年度 自転カップ
80m×4リレー	菅波 大河	1分58秒47	平成28年度 自転上大会	鈴木 春陽	1分58秒51	平成27年度 自転上大会
800m				鈴木 瑞子	3分47秒99	平成26年度 自転上大会
1,000m	根木 俊輝	2分58秒40	平成26年度 自転上大会			
4×100mリレー	大和田・遠藤 高橋・鈴木	58秒60	平成29年度 自転上大会	大谷・田所 石井・鈴木	58秒30	平成29年度 自転上大会
走幅跳	井澤 駿太	3m75cm	平成30年度 自転上大会	鈴木 桜彩	4m36cm	平成30年度 自転カップ
走高跳	根本 康大	130cm	平成28年度 自転上大会	橋本 麗彩 松浦 真琴	110cm	平成28年度 自転上大会
ｼｭﾄｰﾙ投げ	井澤 康生	40m20cm	平成29年度 自転上大会	加内 千空	33m01cm	平成29年度 自転上大会
ﾌﾟﾚｰﾄﾎﾞｰﾙ投	小松 優樹	32m91cm	平成30年度 自転カップ	根岸 美々	17m02cm	平成30年度 自転カップ

水泳競技

種目	男子	女子
25m自由形	鈴木 20秒2(H30)	
25m平泳ぎ		
50m自由形		
50m平泳ぎ		

長なわとび<各学級最長(3分)>

学年	記録（年度）	学年	記録（年度）
1年	86回（H30）	4年	143回（H30）
2年	79回（H30）	5年	253回（H30）
3年	265回（H30）	6年	209回（H30）

校内持久走記録会

種目	男子 氏名	記録	年度	女子 氏名	記録	年度
1年 850m	根岸 希	3分47秒	平成29年度	小野らら	4分02秒	平成29年度
2年 900m	鈴木 康人	3分39秒	平成29年度	鈴木 春陽	4分04秒	平成29年度
3年 1,100m	鈴木 康人	4分12秒	平成28年度	岩崎 心音	4分51秒	平成28年度
4年 1,300m	鈴木 康人	4分57秒	平成27年度	鈴木 美咲	5分35秒	平成27年度
5年 1,500m	鈴木 康人	5分36秒	平成26年度	根岸 千尋	6分12秒	平成26年度
6年 1,700m	横尾 直太	5分59秒	平成25年度	鈴木 瑞子	6分39秒	平成25年度

その他の記録

種目	氏名	記録（年度）
雪投し飛 2分	酒橋 遥	432回(H30)
ペア縄跳跳 2分	大和田 海 鈴木 心安	155回(H30)
土踏ず		
はやぶさ		
かけ足跳		

校内最高記録掲示板

２月２２日、職員室前の廊下に**「校内最高記録掲示板」**を設置しました。

陸上競技や水泳、なわとび等、スポーツの歴代最高記録を掲示することで、**先輩方への敬意**と**記録更新に向けた向上心**を育てながら、目標を持って運動に取り組むことで体力の向上を推進しようと設置したものです。

ただ、**過去の記録がほとんど残っておらず、調べ得る範囲での最高記録**となっております。ご覧いただき、更にいい記録をご存知の場合、ぜひお知らせください。賞状や記録一覧表等で記録が確認できれば、最高記録として掲載させていただきます。

先日、掲示板に名前が載った最高記録保持者（在校生９名）が集まり、記念撮影をしました。

ご来校された際は、ぜひご覧ください。

Column コラム

※ 卒業し巣立ちゆくみなさんへ ～「プレゼント」を大切に

もし、こんな銀行があったら、あなたはどう利用しますか?

それは、**奇妙な銀行**です。この銀行にお金を預けても、利子も付かないし、お金を借りる事も出来ません。

しかし、その銀行は、 **毎朝あなたの口座に 86,400 円**を振り込んでくれます。口座に振込むと同時に、**あなたの財布に全て引き出され、それを あなたは自由に使う事が出来ます**。

しかし、このお金は「魔法のお金」で、あなたが使っても使わなくても、**24 時間で消えてしまいます**。そして**０時になると、また 86,400 円が振り込まれ**ます。これが毎日続きます。

あなただったらどうしますか。**もちろん、毎日 86,400 円、全額使い切りますよね?**

この**奇妙な銀行**…、**実は、私達一人一人が持っている**んです。

それは**「時間」という銀行**です。

毎朝、あなたに 86,400 秒が与えられます。

毎晩、あなたが上手く使い切らなかった時間は消されてしまいます。それは、翌日に繰り越されません。毎日、あなたの為に新しい口座が開かれ、毎晩、その日の残りは燃やされてしまいます。

もし、あなたが**その日の預金を全て使い切らなければ、あなたはそれを失った**ことになります。過去にさかのぼることはできません。あなたは**今日与えられた預金の中から今を生きなければなりません**。だから、与えられた時間に最大限の投資をしましょう。そして、そこから健康、幸せ、成功のために最大の物を引き出しましょう。時計の針は走り続けています。今日という日に最大限の物を作り出しましょう。

１分の価値を理解するには、今ちょうど電車を乗り過ごした人に聞いてみるといいでしょう。

１秒の価値を理解するには、たった今、事故を避けることができた人に聞いてみるといいでしょう。

０.１秒の価値を理解するには、オリンピックで銀メダルに終わった人に聞いてみるといいでしょう。

だから、あなたの持っている一瞬一瞬を大切にしましょう。

そして、時は誰も待ってくれないことを知りましょう。

昨日は、もう過ぎ去ってしまいました。

明日は、まだわからないのです。

今日は与えられるものです。

…だから、**英語で「今」を「プレゼント（present）」**といいます。

※ 「学校だより」バックナンバー（カラー版）は、本校ホームページに掲載しております。

各学年の取組みを紹介します

Topics

今月の出来事

３月

終わってみれば、あっという間の一年。子供たちの多方面に渡る活躍が顕著な一年でした。四月八日の始業式、新たな気持ちで、元気な笑顔が戻ってくるのが、今から楽しみです。

行事予定

4/ 8 入学式 始業式
4/9･10 発育測定
4/11 ふくしま学力調査（4･5･6年）
4/12 授業参観 PTA 総会
4/16 1年生を迎える会
4/17 交通教室
4/18 全国学力調査（６年）
4/18～25 家庭訪問
4/18･19 視力検査
4/24 聴力検査
4/26 春の遠足（1～4 年）

＊弁当の日:４月＊
２６日

２月２６日 異学年交流・６年生への感謝

縦割り班で遊ぼう



卒業を間近に控えた**６年生に感謝の気持ち**を表すため、児童会が中心となり**「縦割り班で遊ぼう！」という新企画**を行いました。各班の５年生が「どこで、何をして遊ぶか」話し合い準備を進めてきました。班ごとに趣向を凝らして、「風船バレーボール」「ペットボトルボーリング」等いろんなゲームで楽しんでいました。班ごとに記念撮影も行い、後日、色紙に貼り、寄せ書きを加えて６年生にプレゼントしました。

３月７日 「鼓笛移杖式」も行いました

６年生を送る会



小学校生活の思い出の１ページとなるよう、５年生を中心に準備を進めてきました。１・２年生とは**「玉入れ」**、３・４年生とは**「高久タイフーン」**、５年生とは**「長なわ」**で対決しました。その後**「鼓笛移杖式」**を行い、４・５年生が堂々とした演奏を披露し、伝統を受け継ぎました。最後に心のこもった写真入り寄せ書き（色紙）を、６年生一人ひとりにプレゼントしました。６年生への**感謝の気持ちが、いっぱい詰まった**、楽しくて温かな会でした。

２月２１日 正しい知識を身に付ける

放射線出前授業(６年)



いわき明星大学 特任教授の石川先生による**「放射線出前授業」**が行われました。GM 計数管を使い、自然環境にある放射線ラドンや身の回りの放射線量を計測してみると、食塩には含まれないのに、「減塩」の塩からは放射線が検出され驚きました（カリウムが原因）。また、「霧箱」で目に見えない放射線を見える化して観察しましました。**放射線の正しい知識**だけでなく、**理科の面白さ、不思議さを体感**した９０分でした。

３月１日 防火意識・危険予知能力の大切さ

防火教室(４年)



平消防署中央台分遣所の方々を講師にお迎えし**「防火教室」**を行いました。家の中の「あぶないところ」を探すと、意外な危険がいっぱいでした。ミニチュアの台所で、鍋を加熱する実験では、鍋から煙が上がり発火、炎が瞬く間に大きくなっていく様子に、火災の怖さを感じ取っていたようです。「トラッキング火災」についても、見せていただきました。**全てを奪ってしまう火災**。その**怖さと予防の大切さ**を改めて体感した子供たちでした。